

おさえおきたい知的財産リスクのポイント

商品名・ロゴ・パッケージデザインを知的財産権で保護

自社商品と他社商品の差別化を図るためには重要。

他社に横取りされたり、マネされないよう、知的財産権を取得しよう！

技術やノウハウの流出防止対策

技術やノウハウなどが流出するとブランドの価値を毀損するだけでなく、有力な市場を失う恐れが。秘密情報の保護・管理を強化しよう！

適切な契約の締結

技術やノウハウを他社に提供する場合、両者での約束事を明確にした契約を結ぼう。
締結前には、専門家に確認してもらい、穴がある契約書でないか必ず確認しよう！

知的財産の注意点

ブランド形成や輸出をする前に“知的財産”が守られているか確認してみましょう。

☐ **Q-1** 使用しようとしている商品名、ロゴマーク等を他社が商標登録しているか確認していますか？

→他社の商標権を侵害すると、せっかく考えた商品名、ロゴマークを使用できなくなるだけでなく、損害賠償請求等のリスクもあります。

☐ **Q-2** 展示会前・商談前・販売前に、商品名、ロゴマーク等の模倣対策をしていますか？

→商品名、ロゴマークやパッケージデザイン等は簡単に模倣されてしまうので、早めに商標・意匠の出願をしましょう！
他人が勝手に商標登録出願する可能性も＜冒認出願＞

☐ **Q-3** 日本国内だけでなく、輸出先国等で知的財産権を取得できていますか？

→日本で取得した知的財産権は、海外では効力がありません。

☐ **Q-4** 独自の技術（製造方法など）やデータを他者にまねされない・知られないための対策はできていますか？

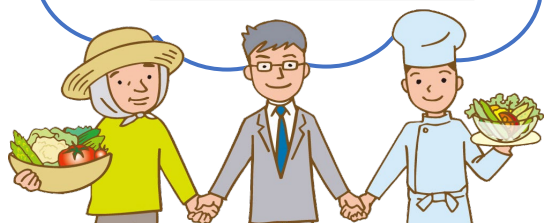
→まねされたくない独自の技術は特許権を取得し、知られたくない情報はノウハウや営業秘密として秘匿し、提供範囲や利用方法を関係者と取り決めや契約をして、模倣を防いだり・ライセンスビジネスにつなげましょう！

一方で、提供範囲等を契約で取り決めておかないと、不正流出被害にあっても泣き寝入りかも…

チェックが付かなかった項目がある方

農業知財総合支援窓口を活用して、一緒に課題解決をしませんか？

弁護士・弁理士等の農業知財の専門家が無料で、助言・アドバイスを行い、課題解決に向けた伴走支援をします！



STEP
1

窓口の専用ウェブサイト
にアクセスしよう！

STEP
2

注意書きを読んだら、
フォームを開こう！

STEP
3

フォームに相談を
書いて送ろう！



お問い合わせ

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会（JATAFF）
イノベーション事業部 Tel：03-3509-1161